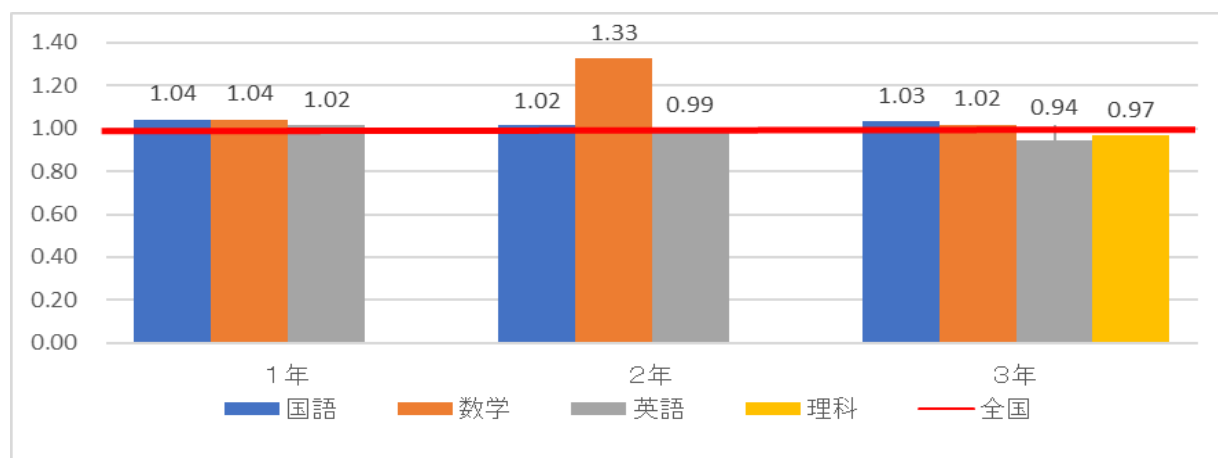


令和7年度 全国学力・学習状況調査及び寝屋川市学習到達度調査について 第三中学校

○調査結果（全国平均を1とした場合の平均正答率の比）



※中学1・2年生（国・数・英）及び中学3年生（英）は、寝屋川市学習到達度調査
中学3年生（国・数・理）は、全国学力・学習状況調査の結果

○調査結果についての分析、今後の改善方策

寝屋川市学習到達度調査	国語	「情報の扱いに関する事項」において全国平均を上回った。引き続き、情報を整理し自らの言葉で表現できるよう指導する。
	数学	「データの活用」領域において全国平均を上回った。引き続き、少人数指導等を通じて個別の課題に応じた指導を行っていく。
	英語	「書くこと」で全国平均を上回っており、今後も言語活動を中心とした授業の中で話した内容を書く活動につなげていく。
全国学力・学習状況調査	国語	評価の観点「思考・判断・表現」を問う問題において全国平均を上回った。引き続き、対話を中心とした授業に取り組んでいく。
	数学	「データの活用」領域を問う問題において全国平均を大きく上回った。引き続き、正しい判断力を養う指導に努めていく。
	理科	「エネルギー」を柱とする領域において全国平均を上回った。今後も基礎・基本の定着とともに主体的に取り組む態度を育成する。
	質問紙	「困りごとや不安がある時に先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」肯定的回答が全国平均を大きく上回る結果となった。引き続き、生徒に寄り添った相談体制の整備に努めていく。

○学力向上の取組

【中学校区】

小中一貫校区部会の「学力向上部会」において学力調査の結果分析に基づいた対策を共有し合い、義務教育9年間を通じて児童・生徒が主体的に学び合える授業づくりをめざしている。
また、三校授業交流会や研修会等を通じて、校区全体での学力向上に努めている。

【学校】

自立した生徒の育成を目指し、全ての教科においてペア学習やグループ学習等を取り入れ「主体性」「自分で考える力」の育成を図っている。また、授業交流週間を各学期に設け、互いに授業を参観する機会を設けたり、校内研修会を充実させたりするなど授業改善と授業力の向上に努めている。